

Drive
&
Discover Japan

作家、池井戸潤。 ニッポンを走る

四季が織りなす豊かな風景を探して、
作家・池井戸潤がアウディで全国を巡る旅。
その土地の旬の味と愛するゴルフを堪能しつつ、
“とっておきの日本”を再発見します。



伊勢・おかげ横町
※この撮影場所は、車両乗り入れの時間制限があります。



池井戸潤 Jun Ikeido

1963年岐阜県生まれ。2011年『下町ロケット』で直木賞受賞。最新刊は『下町ロケット2 ガウディ計画』で、テレビドラマと朝日新聞広告特集での連載が同時進行した。『半沢直樹』最新刊は文庫版『ロスジェネの逆襲』。愛車はAudi RS 6 Avant。

Drive Map





●小樽市鎌倉殿
北海道大学
八紘学園
ノーザンホースパーク

新千歳空港で待っていたのは、白いアウディA6アバントだった。実はこの相棒、パーキングアシスト機能で車庫入れどころか縦列駐車まで自動でこなす、先端テクノロジーを搭載している。そう遠くない将来、目的の地をセットすれば、黙っていてもクルマが連れて行ってくれる日がやってくるに違いない。実際、この開発はかなり進んでいて、技術的にはすでに実用化の一手前まで来ているらしい。ところで今回、これに似た話を、北海道大学で耳にした。

農学部野口伸教授の研究室で、野口先生の研究テーマは、農業ロボットによる農作業の無人化だ。たとえば、トラクターなどの農機具が無人的なまま倉庫を出発し、種を蒔き、苗を植えて戻ってくる。2018年までに打ち上げられる日本版GPSによって二十四時間の自動運転が可能になり、その作業誤差はなんと、わずか5センチ。極端なことをいえば、寝ている間にも耕作でき、除草までこなす。

いま、日本の農業は、かつてない難局に直面している。最新データによると農業従事者は過去5年間に23万人減り、168万人。平均年齢67歳。農家の減少と高齢化が急ピッチで進んでいる。たしかに農業の重労働と見返りを考えると、働き手の多くが、サラリーマンのほうが楽に稼げると結論づけるのは当然かも知れない。だが、

この農機具の無人化が実用化された場合、夫婦と親ひとりが従事する農業世帯あたりの収入は約九百万円増える、という試算がある。すると世帯収入は一千万円になるはずだ。遠くない将来、夜間に畑を耕し、あるいは田植えを終え、昼間は近くのゴルフ場で過ごすのが農家のトレンドになるかも知れない。

実現するための障壁のひとつは道路交通法だ。畑から畑へ移動するのに農道を走ることから、ここをなんとかしないと農家は救えない。だけど、法律はいつか変わるはずだ。野口先生が管理している北大構内の倉庫には、実用化の一手前まで来た無人車両が所狭しと置かれていた。これはまさに、ピンチをチャンスに変える挑戦に違いない。

危機に瀕した日本の農業を救え。農業の未来を熱く語る先生と目を輝かせた学生たちに、不屈の闘志で北の大地を開拓してきたのと同じフロンティア精神を見た。

第7回
北海道
Hokkaido

「北の大地、不屈のフロンティア精神」



右上/北海道大学の野口伸教授が研究している農業ロボットが活躍し、北海道の農産物の生産性が飛躍的に向上する日は近い。左上/「ニセコ積丹小樽海岸国定公園」に位置する「祝津パラマ展望台」から、積丹の泊村の親方・田中福松の鎌倉殿を移築した「小樽市鎌倉殿」と、日和山灯台を臨む。手前は「おたる水族館」。「小樽市鎌倉殿」は、北海道の民家で初めての北海道指定文化財。下/札幌軟石で作られたサイロを、札幌市豊平区の北海道農業専門学校「八紘学園」へ見に行く。シチューのCMや、黒澤明監督の映画「白痴」のロケ地として使われたことでも有名なサイロだ。明治後期に建てられ、昭和18年頃に改築されたと伝えられている。札幌で切り出された軟石を積み上げた躯体に、赤いタン屋根。そのルックスの良さもさることながら、実はこのサイロこそ北海道のフロンティア精神のシンボルでもあるのだ。



上/北海道には「ノーザンファーム」の生産馬を調教する施設が2箇所ある。そのうちのひとつが「ノーザンファーム空港牧場」だ。隣接する観光牧場「ノーザンホースパーク」には、数多くの引退した名馬が余生を過ごしている。毎年7月に行なわれる日本最大級の競走馬のセリ市場、セレクトセール会場でもある。右下/「青年よ、大志を抱け」の言葉を残したクラーク博士の銅像が立つ「羊ヶ丘展望台」。左下/世界最先端の農業ロボット研究の第一人者、北海道大学の野口伸教授を訪ねた。北大構内の倉庫には、実用化の一手前まで来た無人車両が所狭しと並んでいる。自動車の自動運転は主にカメラやレーダーで周囲を認識するが、起伏や凹凸の多い農地を走る農業ロボットはGPSによる正確な位置情報が必要不可欠となる。2018年に日本版GPS（準天頂衛星システム）が完備されれば、24時間の自動運転が可能になるそうだ。

Audi A6

新型Audi A6は、エンジンの効率向上し、よりパワフルに、ボディデザインはよりシャープに生まれ変わっている。対向車や先行車が眩しくない画期的なハイビームであるマトリクスLEDヘッドライトを選択可能に。最大8機までのモバイル端末が同時利用できるWi-Fiホットスポットを提供するAudi connectは、運転中でも車内にネット環境へのアクセスを可能にしてくれる。追突予防のためのアウディ プレセンス、車線逸脱を防ぐアウディ サイドアシストなどの安全装備もさらに充実。今回、池井戸さんのお供をしたステーションワゴン、Audi A6 Avantは、ゴルフバッグを余裕で積み込める実用性がありながらも、エレガントなプロポーションが美しい魅力的なモデル。



無数の輝きのひとつになるに違いない。
よし、出かけよう。
TTでビューン！

いいね、最高だ。
今度はあの光の海へ飛び込もう。
そのときはきつと、TTのヘッドライトも

そうだ、稲佐山の展望台へ行ってみよう。
日没前に着いて、眼下に広がる長崎の街

入港する船影が次第におぼろになつてい
き、手前に見える造船所の明かりが目にし

に光の海に包まれていった。まだ群青の空
に星が瞬きはじめ、一本の光の帯となった

列車が音もなく走り去る。
いいね、最高だ。

今日は楽しいもの食べて早めに休んだら、翌
日は楽しみにしていたゴルフだ。

TTの後部座席を倒し、ハッチバックを開
けるとキャディバッグを二本、ぼんと放

り込む。あとはもちろん、TTでビューン！
風もなく、鏡のような大村湾を見なが

ら、気楽なゴルフ仲間とゆっくりとラウン
ドする。笑いが絶えない。これぞ大人の休

日といわずして、なんという。
一日芝生と戯れた後は、長崎の夜景を見

たくなった。
さ、どこへ行こうか。

大浦天主堂にグラバー邸、それにオラン
ダ坂。長崎ちゃんぽんも食べますか。

はいはい。どこへでも、すぐに行けま
すよ。TTでビューンだ。

天気は最高、いやはや楽しい時間があつ
という間に過ぎていく。

おいしいもの食べて早めに休んだら、翌
日は楽しみにしていたゴルフだ。

TTの後部座席を倒し、ハッチバックを開
けるとキャディバッグを二本、ぼんと放

り込む。あとはもちろん、TTでビューン！
風もなく、鏡のような大村湾を見なが

ら、気楽なゴルフ仲間とゆっくりとラウン
ドする。笑いが絶えない。これぞ大人の休

日といわずして、なんという。
一日芝生と戯れた後は、長崎の夜景を見

たくなった。
さ、どこへ行こうか。

大浦天主堂にグラバー邸、それにオラン
ダ坂。長崎ちゃんぽんも食べますか。

はいはい。どこへでも、すぐに行けま
すよ。TTでビューンだ。

天気は最高、いやはや楽しい時間があつ
という間に過ぎていく。

おいしいもの食べて早めに休んだら、翌
日は楽しみにしていたゴルフだ。

TTの後部座席を倒し、ハッチバックを開
けるとキャディバッグを二本、ぼんと放

り込む。あとはもちろん、TTでビューン！
風もなく、鏡のような大村湾を見なが

ら、気楽なゴルフ仲間とゆっくりとラウン
ドする。笑いが絶えない。これぞ大人の休

日といわずして、なんという。
一日芝生と戯れた後は、長崎の夜景を見

たくなった。
さ、どこへ行こうか。

大浦天主堂にグラバー邸、それにオラン
ダ坂。長崎ちゃんぽんも食べますか。

はいはい。どこへでも、すぐに行けま
すよ。TTでビューンだ。

天気は最高、いやはや楽しい時間があつ
という間に過ぎていく。

おいしいもの食べて早めに休んだら、翌
日は楽しみにしていたゴルフだ。

TTの後部座席を倒し、ハッチバックを開
けるとキャディバッグを二本、ぼんと放

り込む。あとはもちろん、TTでビューン！
風もなく、鏡のような大村湾を見なが

ら、気楽なゴルフ仲間とゆっくりとラウン
ドする。笑いが絶えない。これぞ大人の休

日といわずして、なんという。
一日芝生と戯れた後は、長崎の夜景を見

第8回

長崎
Nagasaki

「長崎。TTでビューン」

真っ赤なTTでビューン。

今回の相棒は、大人が夢中で遊べるクル
マ、TTだ。小ぶりな2リッターエンジンな
のに286馬力をたたき出す。高速道路も
スイスイ。アクセルを踏めば、プロロロ
という低いエンジン音を背に、ぐいぐい
走り出す。坂道の多い長崎の道だつてなん
のその、いつでもどこでも行きたいところ
へ連れて行ってくれる、実に楽しい相棒だ。
そのTTで向かったのは、はく自身、三
度目となる長崎だ。

こんなにもコンパクトに、様々な歴史と
異国情緒、それに人々の生活が詰まった港
町、他にない。

行き交う街角に立って、目を閉じてこら
ん。クルマの行き交う音に路面電車がやっ
てくるモーターの音が入り混じり、長崎港
から汽笛が聞こえ、列車がレールを打つ音
がする。ここは坂道の街だ。きつと平らな
ところなんてがぎゅつと詰まっているから
こんなふうには聞かれないだろう。見上げ
れば、住宅や学校、お寺や教会、異人館が斜
面にぎっしりと建ち並び、港には見上げるよ
うな旅客船が停泊している。連続と続いて
きた人と文化の交流がいまなお、ここに息



右上/3代続いている長崎べっ甲彫刻細工師・藤田誠さんの仕事場に何う。熱を加えると材料が一体化する性質から、べっ甲細工はウミガメ(タイマイ)の甲羅から作られる。ガスコンロで巨大なレンチを熱し、水を含ませた2枚の材料を挟んで力を加える。すると不思議な事に、ひとつのカタマリとなる。左上/絶好のゴルフ日和。大村湾の水面は鏡のように青い空を映す。「パサージュ琴海アイランドゴルフクラブ」は、大村湾に面した地形を生かし、美しくも戦略的なコース。2015年には日本女子プロゴルフ選手権コンカミナルタ杯が開かれた。ホテルやテニスコート、プライベートビーチなども併設している。下/真っ赤なAudi TTの、爽快な走りを楽しむ。「女神大橋」は長崎港へ出入りする大型の客船も通過できる高さにも架かる。港の奥には、「三妻長崎造船所」や、クルーズ船の乗船口がある。

上/明治12年にド・ロ神父が建てた「出津教会堂」。白の漆喰の壁が美しい。ド・ロ神父は女性の自立を促す施設、「出津救助院」を創設。仕立て、染め物、機織りの技術を習得させ、ここで作ったマカロニやパンは、居留地の外国人に販売された。「出津教会堂」「旧出津救助院」ともに世界遺産候補に選定。2012年には「長崎市外海の石積集落景観」として、国の重要文化財にも指定されている。右下/「世界新三大夜景」のひとつに選ばれている「稲佐山展望台」から、夕景〜夜景を堪能。長崎港と市街地が作り出す夜景だけではなく、遠くは雲仙岳から、高島、伊王島の島影が夕刻の赤く染まる空まで、360度の絶景が堪能できる。左下/「眼鏡橋」は現存する日本最古のアーチ型石橋で、築造は1634年。川面に映った影が双円を描き、「メガネ」に見えることから、この名前がついたと言われている。

Audi TT

今回で3代目となる新型Audi TTは、先代モデルの美意識を継ぎながら、より本格的なスポーツカーへと進化している。軽量かつ高剛性ボディに、走り出しから驚くほどダイナミックなTFSIエンジンを組み合わせることで、新次元の走りを実現。Audi史上初搭載の最先端テクノロジー、Audiバーチャルコックピットは、高解像度の画面に3D地形図のナビゲーションマップを表示するなど、ドライバーのニーズに合わせて情報提示を行う。カメラシステムにLED光源を組み合わせたマトリクスLEDヘッドライトは、他の車両などを検知すると、相手の視界をライトで妨げることが無いように、そのエリアだけを暗くし、それ以外をハイビームで照射する。



民の憧れであった江戸時代の最盛期にはなんと、五人にひとり、年間三百万人もの人々がこの地を参拝したこともあったという。

当時、江戸から伊勢までは徒歩で約十五日。旅籠に泊まりながら、行ってくるのには月かかると言われる。生半かな信仰心で出かけるものではない。

そんなわけで当時は代参(自分の代わりに参拝してもらうこと)を頼むことも珍しくなかったのだが、中には、人ではなく飼犬に頼んだ者もいたというからおもしろい。

こうした犬を、「おかげ犬」という。犬の首に、道中までの銭とお伊勢参りであることがわかる印をつけて放す。すると、街道の人々はその犬を大切に、泊めてやったりエサを与えたりして、必要なだけ銭を貰う。それどころか、感心な犬だということで銭を足したり、小銭ばかりでは首が重いだろと、わざわざ両替をして軽くしてやったりする篤信の人たちもいたらしい。なんとも、いい話ではないか。

神苑を通り過ぎ、鳥居をくぐって五十鈴川の御手洗場で清めた。

樹齢千年に及ぶ巨木の立ち並ぶ辺りの空気はひたすら清浄で、神への畏怖と感謝の念は、奥へ向かうにつれ、ひたすらに高まっていく。

正宮が見えてきた。四重の垣根で囲まれた宮に鎮まっておられるご神体は八咫鏡。作法は二拝一拍手一拝だ。

神職に案内され、ここに旅の無事を感謝し、祈りを捧げる。

争いや悲しみ、憎しみが無くなり、世界中の人々が幸せになりますように――。

さて、この連載も終焉のときだ。またいつかお会いする時まで、どうか元気で過ごしてください。

第9回

伊勢
Ise

「伊勢神宮、神への祈り」

旅の最終日、相棒のA3 e-tronを五十鈴川沿いの駐車場に置いておき、秋晴れの好日に真っ赤なボディがよく映えていた。一足早い紅葉のようだ。

このクルマは、家庭のコンセントでも充電できるプラグイン・ハイブリッド。200Vなら最短三時間、それで約五十キロを走る。ガソリンでの走行モードも選択できるが、この日はモーターだけのEVモードで走ってみよう。予想した以上にパワフルだ。なにより、排気ガスを出さないクリーンなエンジンは、この日の目的地である伊勢神宮にふさわしいと思う。

しばらく歩くと、内宮の鳥居が見えてきた。宇治橋を渡れば、そこは神域である。

御鎮座約二千年。伊勢神宮は、天照大御神をおまつりする内宮こと皇大神宮と、豊受大御神をおまつりする外宮を中心、実に百二十五の宮社をもって構成される聖地だ。

お参りするということで、この旅には珍しくスーツにネクタイの正装で、玉砂利を踏んでいく。

平日にもかかわらず、かなりの人出だ。伊勢神宮への参拝客は年間八百万人を超えるのだとか。実に日本の十五人にひとり、ここに参拝したことになる。いや、これで驚いてはいけない。実は伊勢神宮への参拝が庶



右上/伊勢に来たなら「的矢(まとや)かき」を食べずに帰るわけにはいかない。神宮林などから流れ込む3つの川が、牡蠣の食べる豊富な植物プランクトンを育てる。他の地域では出荷まで2〜3年かかるが、的矢では短期間で育つので、若い牡蠣ならではの柔らかさや甘さがあるのだ。[いかだ荘 山上]で、牡蠣を浄化して出荷する佐藤養殖場の牡蠣をいただいた。左上/御正宮、別宮を参り、お酒の神祇を祀る御酒殿や由貴御倉へ。神宮の森に囲まれた長い参道をゆったりと歩くと、気持ちが清らかになるのを感じる。下/宇治橋鳥居をくぐり、五十鈴川にかかる宇治橋を渡ると、そこは聖域となる。およそ二千年の間、国の平安を祈り続けている伊勢神宮。天地をあまねく照らす日の神様、天照大御神をお祀りしている。伊勢神宮に「心の故郷」を感じる日本人が、今も数多く参拝に訪れる。



表紙/おかげ横町は、江戸から明治期にかけての建築物が再現された町。上/神宮は二十年に一度、式年遷宮が行われ、神様は新宮にお引越しされる。690年から続く式年遷宮により、神宮は同じ姿で生まれ変わりを続けている。遷宮は社殿だけに留まらず、御装束神宝と呼ばれる服飾品や調度品にまで及ぶ。別宮や宇治橋も、すべて新調される。右下/「おかげ犬」(代参犬)の一刀彫。伊勢の一刀彫は、神宮に伝える宮大工が編材を使って緑色物を刻んだことが始まりと言われ、一度の刻みがそのまま仕上がり面になるような荒削りで大胆な造形が持ち味。左下/「鳥羽水族館」の前身は、魚介の間屋だったそう。伊勢志摩を訪れる観光客に生きた魚を見せたところ、とても反応がいい。それではということで、水族館を作ってしまった。日本で唯一飼育されているジュゴンや、伊勢湾にも棲んでいる小型のイルカのスマメリ、マナティも大人気。

Audi A3 Sportback e-tron

Audi初プラグインハイブリッドシステムを採用したプレミアムコンパクトカー。電気モーターとガソリンエンジンの利便性を融合した。航行距離は、電気モーターのみの走行で約50km、ハイブリッド走行では約900kmとなる。電気モーターだけで走行するEVモード、航続距離とパワーをバランス良く使えるハイブリッドオート、バッテリーレベル維持モード、航続距離をできるだけ伸ばすことができるハイブリッドチャージ(ガソリンエンジンを充電に使用)と4通りの走行モードが選べるので、毎日の買い物などの近距離走行にはEVモード、遠出するときはハイブリッドオートと、目的に合わせて選択ができる。

※表示されている燃料消費率は、JC08モード、国土交通省審査値です。気象・道路状況や運転方法、車内電力使用状況により異なります。